

# 魅力あるデータを創るPHR二次利用基盤事業

【お問い合わせ】  
 先端医療情報技術研究部  
 高尾 洋之  
 takao@jikei.ac.jp

学校法人慈恵大学  
 (株式会社アルム)

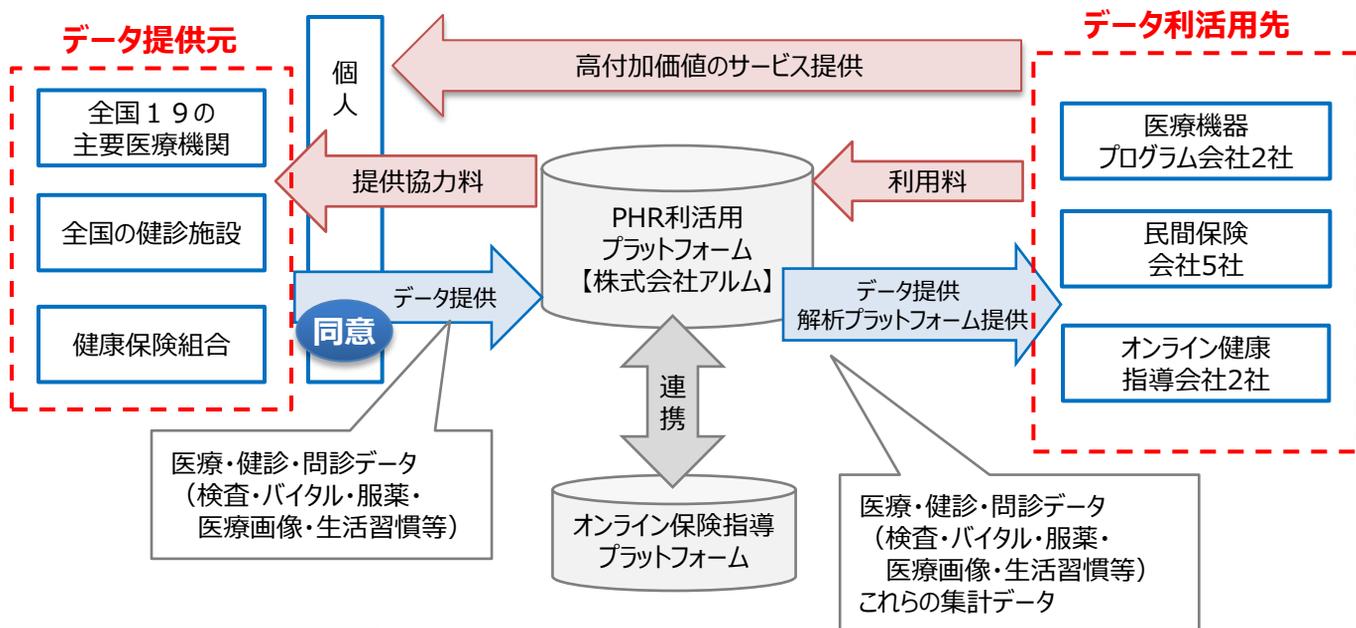
## 事業概要

医療機関に保管されている医療データや個人の持つウェアラブルデータを、パーソナルヘルスレコード（PHR）として統合し、データ二次利用のためのデータ提供をおこなう。PHRデータの一部は要配慮個人情報となるため、二次利用にあたっては匿名化や個人同意、統計処理など適切な情報提供のあり方を、活用と規制の両面から検討する。PHRデータ二次利用を行う事業者としては、民間保険会社、大学、AI開発を行うソフトウェアメーカー、医薬品・医療機器メーカー等ヘルスケア業界を中心とし、既存サービスの改善や新規サービスの創出を行う。

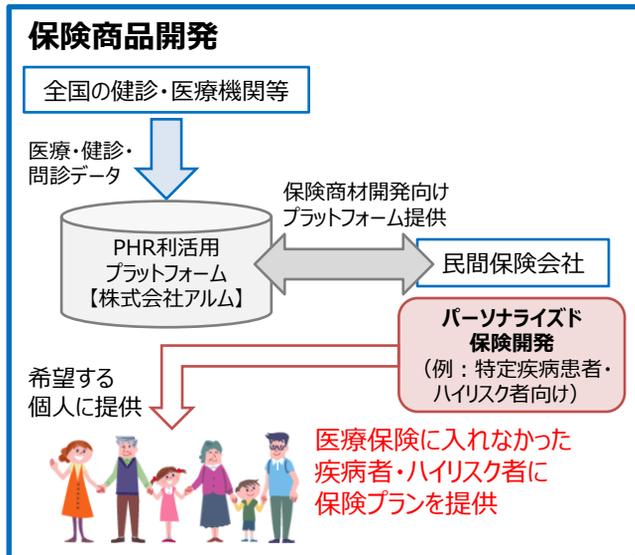
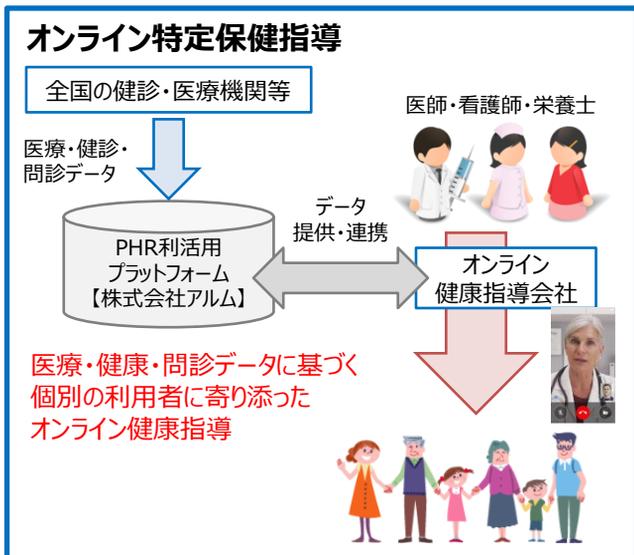
本事業によりこれまでデータの種類ごとに分散して保存されていた各データを、個人が持ち歩くスマホを使って統合した多面的なPHRデータとすることで、製品開発等の二次利用における活用可能性が広がる。また、二次利用データにより開発されたサービスは顧客の細かなニーズに対応した形となるため、結果的に個人が得られるサービスの質が向上する。

## 事業モデル

全国の病院・健診施設・健康組合からデータを収集し、用途に応じて個人同意取得・匿名化を行ったうえで、二次利用先の医療機器開発、民間保険、オンライン健康指導を行う事業者に提供するプラットフォーム事業



## データ利用イメージ



- PHRに関するデータの標準化、ガイドラインの整備
- PHR利用者から二次利用同意を取得するためのインターフェイス整備
- 公共性を担保するデータ開示プラットフォームの構築
- セキュリティに関する調査・実装
- 20 医療機関・健診施設へのPHR基盤構築
- PHR利活用プラットフォームの臨床での応用
- PHRデータ応用可能性の分析
- PHRデータ二次利用利活用モデルの実証

- PHRデータの民間での活用環境が広がり、個別化サービス・商品開発の活性化
- 医療連携型オンライン特定保健指導サービスの登場で特定保健指導受診率の向上
- 特定疾病者向け保険商品の登場
- 未病領域の健康改善型保険商品の登場
- プラットフォームの応用により、
  - ✓ 医薬品・医療機器等に関する最適な情報提供ツールの登場
  - ✓ 医療機器の稼働監視・在庫管理によるメンテナンスコストの最適化
  - ✓ 患者アクセスの向上により臨床研究・治験の促進
  - ✓ 遠隔診断やAIによる診断に対するアクセス向上

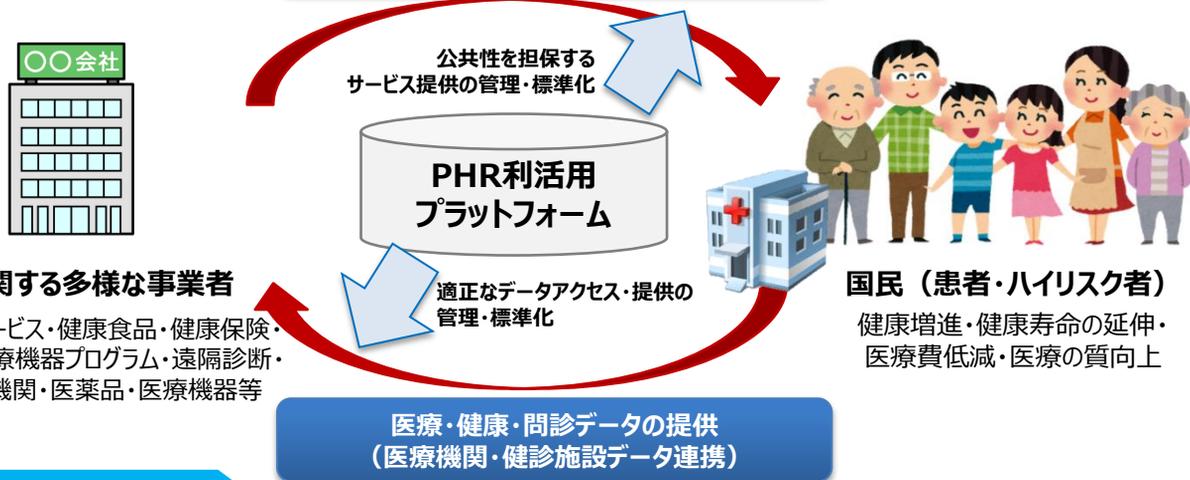
今後のスケジュール

4年以内に国内外において事業コンセプトを実現できるプラットフォーム・事業体を構築する。初年度から3年度にかけてデータ基盤構築及びデータ整備とビジネスモデルを構築し、4年目に事業基盤を新設の事業体に継承を行う。

5年目には国際展開を実現する。本プラットフォームから生まれるビジネスがもたらす収益を主な収入基盤とし、もたらされた収益は、積極的に社会還元（研究助成や医療費補助等）を行う。

2018	2019	2020	2021	2022
<ul style="list-style-type: none"> <li>• データ基盤構築（PHR・健診・保険診療）</li> <li>• データ利用促進（民間保険・特定保健指導）プラットフォーム開発</li> <li>• セキュリティに関する調査・実装</li> <li>• 20医療機関へのPHR基盤構築</li> <li>• PHRデータ構造・分散管理の検討と共通化</li> <li>• データ応用可能性分析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• データ基盤改修（他のデータプラットフォームと連携）</li> <li>• データ収集促進（保険診療/健診データ）</li> <li>• データ利活用促進（医療機器/医薬品マーケティング・販売促進・臨床研究）</li> <li>• 海外ガイドライン適応調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• データ収集促進（ウェアラブル・IoTデータ）</li> <li>• 基盤改修（遠隔診療・AI診断向け）</li> <li>• 200医療機関へのPHR基盤構築</li> <li>• データ利用促進（機器監視・メンテ・臨床研究・試験データ収集）</li> <li>• 海外医療機関連携のスキーム調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• データ収集促進（海外4か国100医療機関・海外PHR企業）</li> <li>• 海外医療機関データ収集開始</li> <li>• データ利用送信（遠隔診療・AI診断・治験データ収集）</li> <li>• 新設法人に事業基盤継承</li> <li>• 海外企業・医療機関データ利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• データ収集促進（海外10か国200医療機関）</li> <li>• 海外事業開始</li> <li>• 国際遠隔診断/AI診断開始</li> <li>• 認定医療機関/データ利活用事業者制度開始</li> <li>• 研究補助制度開始</li> </ul>

健康に資する様々な新サービス・製品の提供



ビジネスパートナー募集

本事業にご協力いただける、以下のような事業者を希望する。

- 【データ提供者】……医療機関・健診施設・健康保険組合・ウェアラブル機器提供企業
- 【PHR基盤運営者】……当システムと連携し、PHRデータの相互データ流通を実施して頂ける企業
- 【データ利用者】……保険商品開発を検討している企業、オンラインでの健康指導を検討している企業